



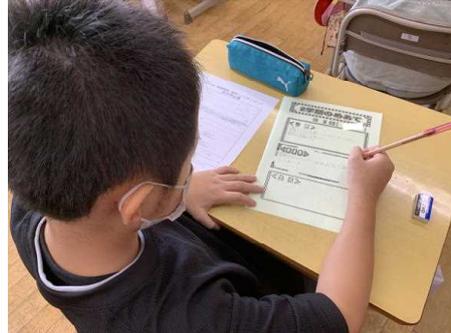
ほん とう しょう  
**本 郷 小**

R4学校だより  
第10号  
R4.8.30  
発行者  
校長 藤田雅也



## 第2学期がスタートしました

8月25日（木）、第2学期がスタートしました。子どもたちは、元気に朝のあいさつをして教室に向かう姿が見られました。第2学期の始業式は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、放送で実施しました。校長式辞では、教育目標「笑顔と夢にあふれる本郷小学校」の具現化のために、「あふれる笑顔」「夢いっぱい」「すこやかチャレンジ」の3つを目指して、あいさつや学習、運動に積極的に取り組んでいくように話しました。各教室では、夏休み中の思い出を発表し合ったり、宿題を提出したり、夏休み明けテストを行ったりしてました。給食がなかったので、お昼前に、集団下校で下校しました。学校生活のリズムに戻すため、「早寝、早起き、朝ご飯」「集団登校」「家庭学習（宿題、読書等）」などの基本的な生活習慣が大切です。ご家庭のご協力をお願い致します。



## 第7回少年の主張会津美里町大会

8月6日(土)じげんホールで「第7回少年の主張会津美里町大会」が行われました。中学生が中心になる大会ですが、本年度は小学生も参加し、子どもらしい視点での主張を行いました。本郷小学校からは、6年生の遠藤馳隼くんが「給食の『食べ残し0』を目指して」という題名で、食料ロスを地球規模の視点から見直したいことや栄養のバランスを考えた食事の大切さについて発表しました。堂々とした態度で、しっかりと発表することができました。



## 白鳳集会(2学期のめあて)

8月30日(火)の白鳳集会は、2・4・6年生の代表による「2学期のめあて」の発表でした。新型コロナウイルス感染拡大防止のために放送で実施しました。2年生代表の根本咲さん、4年生代表の吉田いち花さん、6年生代表の栗田桃華さんが発表しました。それぞれ、夏休みの思い出と2学期がんばりたいことを立派に発表することができました。苦手な教科の克服やお手伝いなどがありました。6年生の桃華さんは、一つ目は「明るく元気なあいさつ」、二つ目は「忘れ物をしない」、三つ目は「自分らしさを大切にす」をあげていました。最高学年らしい素晴らしい目標発表でした。



## 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のお願い

夏休み中に県内の感染拡大が広がり、1日の新規感染者数が3000人を超えるなど、変移株(BA.5)の感染力の強さに驚かされました。会津美里町でも、1日の新規感染者が100名を超え、本校児童の陽性者や濃厚接触者の連絡が多数報告されました。まだまだ、収束が見られない第7波です。改めて「基本的な感染防止対策」の徹底を図っていきたく思います。とは言え、まだまだ暑い日が予想されますので、熱中症対策も合わせて行い、健康で過ごせるようにしたいと思います。

なお、熱中症対策を含めて、登下校時のマスク着用については、無理せずに外してよいことを指導していますので、ご家庭でもご配慮ください。

## 夏休みを振り返って

今年の夏は猛暑で始まったかと思ったら、雨天も多く、全国的に大雨による河川氾濫等の被害が見られました。新型コロナウイルス感染拡大もあって、すっきりしない日が続く中、全国高等学校野球大会(甲子園)での東北勢の活躍に心躍らされました。特に、本県の聖光学院の活躍や初めて優勝旗を白河の関を超えて東北にもたせた仙台育英の活躍は、素晴らしかったです。あまりのうれしさに、始業式で子どもたちに紹介し、偉業について讃えました。コロナ禍という制限のある中で、今できることに精一杯取り組んだ結果だと思えます。2学期、本郷小学校の子どもたちも、目標をもって、一步一步前進できるように、全職員で応援していきたく思います。